

# 平成25年度 加茂市・南蒲原郡社会科部 活動報告

## ～地域理解を深めるための地域素材の研究～

部長 大野 美佳

### 1 今年度の主たる活動

- (1) 期日 平成25年8月27日(火)
- (2) 会場 加茂市公民館 第3研修室
- (3) 参加者 社会科部員14人(小学校6名、中学校7名、顧問1名)
- (4) 内容 講演会 演題「郷土史理解を深めるための実地研修」  
講師 加茂市社会教育課係長 伊藤 秀和 様

### 2 研究の概要

「加茂市史」などの文献をもとに、加茂城跡について講演していただいた。その後、加茂市民俗資料館内を見学した。出土された土器や加茂市指定文化財などについて、丁寧に説明していただいた。

#### ○加茂城跡の歴史

加茂市街地の南側、加茂山の東尾根続きに加茂城跡がある。戦国時代から慶長5年(1600)ころまで使用された大規模な城砦である。標高105mの山頂部分が本丸で、ここから四方にのびる尾根上には階段状に曲輪が配置される。要所には尾根筋を掘り割った堀切が確認できる。城の北側山麓には、根古屋(あるいは根子屋)の地名が残り、地下集落の名残を伝える。

#### ○加茂市民俗資料館

第1展示室には、古地図や古文書の展示、郷土の先覚者などの紹介がある。第2展示室には、旧石器時代の石器や古墳時代の出土品などが展示されている。第3展示室には、昔の農家や商家の様子が再現されている。また、農耕具や建具の製造工具なども展示されている。

### 3 成果と課題

加茂城の歴史や特徴を知ることで、戦国時代の加茂市の様子について理解を深めることが出来た。また、昔の暮らしや歴史などを学習する際、加茂市民俗資料館の資料や展示品などを活用し、授業を充実させたいと強く感じた。

今回、実地研修を予定していたが、雨天のため行うことが出来なかった。来年度は、講演会で学んだことをさらに深めるために、実地研修や地域素材の研究を進めていきたい。